

第156回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 心こころをひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日時 2017年6月20日(火) 午後6時30分～8時30分

講師 一楽 真(いちらく まこと) 氏

講題 「他力の教え」

日程 午後6時30分 真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)

6時45分 講義

8時15分 質問の時間

8時30分 恩徳讃・終了

講師紹介 1957(昭和32)年、石川県小松市生まれ。
1980年、大谷大学文学部真宗学科卒業。
1985年、大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学専攻)。
現在、大谷大学教授、真宗大谷派宗円寺住職。

著書 『親鸞聖人に学ぶー真宗入門ー』(東本願寺)
『この世を生きる念仏の教え』(東本願寺)
『大無量寿経講義ー尊者阿難、座より起ちー』(文栄堂)
『四十八願概説ー法蔵菩薩の願いに聞くー』(文栄堂)
『シリーズ親鸞第5巻 親鸞の教化』(筑摩書房)
『蓮如 日本人のこころの言葉』(創元社)、など。

メッセージ

「他力」と聞くと、人任せにして、自分では何にもしないことのように受けとめられがちです。また「自力を捨てよ」と言うと、努力を放棄してしまうことだと考える人もいます。親鸞聖人が掲げた浄土真宗において、他力は大事な教えであるにもかかわらず、誤解されやすい言葉です。宗祖が他力にどのような願いを込めておられるのか。一緒に尋ねたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。TEL058-265-0033

MEMO

次回 第157回 仏教公開講座（2017年度）ご案内

期 日 2017年7月20日（木）午後6時30分～8時30分

講 師 池田 勇諦（いけだ ゆうたい）氏

講 題 「映画『沈黙 サイレンス』を鑑賞して」

講師紹介 1934年、三重県桑名市に生まれる。東海同朋大学（現、同朋大学）仏教学部卒業。大谷大学大学院博士課程満期退学。同朋大学教授、同学部長、同学長を歴任され。現在は名誉教授をつとめられる。真宗大谷派『講師』。三重教区西恩寺前住職。

著 書 『仏教の救い 阿闍世の帰依に学ぶ』（3）（北國新聞社刊）
『危機意識に立つ—正像末和讃に聞く—』（大谷派名古屋別院発刊）
『親鸞聖人と現代を生きる』『蓮如上人に学ぶ』『念仏の救い』『真宗の実践』
『帰敬式を受ける—親鸞聖人の僧伽に帰敬す—』
『いのちとひかり—真宗のいのち観』『法事をつとめる』（東本願寺出版）他

メッセージ

遠藤周作の代表作の一つ『沈黙』が映画化され、今年1月全国的に封切られた。鑑賞してあらためて考えさせられたことは、人間「生きるってどういうこと」か。それこそは“信仰って何か”を自問することと重なり、同時にそこに信仰による救いの課題とは何かを問いかけられていることであった。皆さんと聞思いたしたいと願います。